

関東第二支店群馬 統括事業所を移転

NIPPPO

NIPPPOが群馬県渋川市に建設していた関東第二支店群馬統括事業所の新事務所が完成した。同事業所は群馬県高崎市から新事務所に移転、18日に現地で竣工式と開所式を開いた。建物は軽量S造2階建て延べ672平方メートルの規模。設計・施工を大日本土木が担当した。新事務所には同社の高崎出張所とグループ会社・群央建設の本社も入った。

同事業所の所在地は半田3456の1。敷地内には製品部門を担うグループ会社・渋川アスコンの合材工場がある。事業所移転で工場と出張所、グループ会社



が集まり、連携体制が強化できる。

開所式で丹崎彦執行役員関東第二支店長は「立派な事務所が新築できた。営業と工事、合材の三位一体で事業にまい進できる環境が整った」と述べた。

群馬統括事業所の濱田秀喜所長は「業務は15日から開始している。社員全員で

業績向上を目指して取り組んでいく」と意気込みを語った。

関東第二支店群馬 統括事業所を移転

NIPPPO

NIPPPOは、関東第二支店群馬統括事業所を移転し、自社所有地の渋川市半田3456番地1に新築した写真。18日に竣工式・開所式を行った。



同統括事業所は、軽量鉄骨造2階建て延べ672平方メートル。設計施工は大日本土木が担当した。同時に高崎出張所とグループ工事事務所の群央建設本社も移転した。敷地内には、製品部門を担うグループ会社の渋川アスコンが合材工場を稼働させており、統括事業所、出張所、グループ会社が集結した。

開所式で丹晴彦執行役員関東第二支店長は、大日本土木に感謝の言葉を述べるとともに「営業、工事、合材が三位一体となって事業にまい進できる環境が整った」とあいさつした。

群馬統括事業所の濱田秀喜所長は「15日から新事務所で業務を開始している。従事者全員で業績向上を目指し、取り組んでいく」と決意を述べた。